



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 7 月 28 日

上場会社名 三井情報開発株式会社

（コード番号：4846 東証第二部）

（URL <http://www.mki.co.jp/investorrelations/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 増田 潤逸

責任者役職・氏名 取締役 業務統括部長 近藤 隆通 TEL (03) 3227 - 5553

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切捨て表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	4,345	0.4	151		158		109	
17 年 3 月期第 1 四半期	4,361	22.2	306		315		230	
(参考)17 年 3 月期	24,016		1,398		1,392		627	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 1 四半期	8	66		
17 年 3 月期第 1 四半期	18	24		
(参考)17 年 3 月期	47	80		

(注)売上高等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の日本経済は、企業収益の改善により設備投資の緩やかな増加が持続し、回復傾向で推移しました。情報サービス産業においては、企業の IT 投資意欲の高まりを受け、安定的な需要動向がみられます。しかしながら、お客様の IT 投資に対する高い要求や、業界内での受注競争の激しさは継続しており、厳しい経営環境が続いております。

このような環境にあって当社グループは、既存顧客からの継続的なシステム保守・運用業務に加え、前連結会計年度に大手既存顧客向けに行ったシステム開発業務に関連した保守・運用案件があり、既存顧客の業務を中心に総じて安定した事業展開を進めました。

インターネットデータセンター（IDC）ビジネスは、堅調に拡大し、着実な売上を計上いたしました。また、パッケージ関連については、金融機関向けの案件をはじめ、安定した売上を計上いたしました。

プロジェクトのマネジメント全般において、要員配置の適正化に注力し、要員稼働率の向上を図りました。さらに、各プロジェクトにおいて、コストマネジメントの徹底を進め、プロジェクトの収益性の向上を図りました。

これらの結果、当第 1 四半期の連結売上高は、前年同期並みの 43 億 45 百万円でしたが、営業損益は、前年同期に比し 1 億 55 百万円改善し、1 億 51 百万円の営業損失となりました。経常損益は、前年同期に比し 1 億 56 百万円改善し、1 億 58 百万円の経常損失となりました。特別損益は、当社の退職給付会計基準変更時差異償却が前連結会計年度をもって終了したこと等により、前年同期比 43 百万円改善しました。税金等調整前四半期純損失は、前年同期に比べ 2 億 2 百万円改善し、1 億 64 百万円となりました。四半期純損失は、前年同期に比べ 1 億 21 百万円改善し、1 億 9 百万円となりました。

当社グループの四半期業績の特性について

当社グループは、システム開発から保守・運用業務までの一貫した IT サービス、ソフトウェアパッケージ販売、システムインテグレーションサービス、コンサルティングサービス、調査研究サービス等を行っております。

各サービスの中には、毎月一定額の売上を計上する業務もありますが、お客さまの検収に基づいて売上計上するシステム開発等の比率が高く、システム開発等の検収は我が国の多くの法人の事業年度末である3月末までに行われることが多いため、第4四半期に売上及び利益計上が集中する傾向があります。これは、従来からある業界的傾向でもあります。特に調査研究サービスでは、売上の大部分が年度末を納期とする官公庁関連からの発注案件で占められており、売上及び利益の第4四半期への集中は顕著であります。

以上のため、当社グループの業績には季節的変動があり、売上及び利益の計上が共に第4四半期に集中する傾向があります。季節的な偏りを解消するための取り組みを鋭意進めておりますが、当該四半期の業績をご覧になる場合は、前年同期比較並びに中間期及び通期見通しと併せてご判断願います。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	14,100	8,472	60.1	669 34
17年3月期第1四半期	13,225	7,870	59.5	621 80
(参考)17年3月期	14,702	8,728	59.4	687 75

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	92	50	126	2,429
17年3月期第1四半期	1,579	492	426	1,762
(参考)17年3月期	3,193	1,256	526	2,511

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純損失1億64百万円に、資金の増加として、売上債権の減少額12億33百万円等があり、資金の減少としてはたな卸資産の増加額7億39百万円等がありました。この結果、営業活動により得られた資金は92百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得等による支払があり、投資活動の結果使用した資金は50百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

配当金の支払があり、財務活動の結果使用した資金は1億26百万円となりました。

これらの結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は24億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円減少しました。

添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

[業績予想に関する定性的情報等]

第1四半期の業績は予定どおり推移しており、平成17年4月28日に公表いたしました業績予想について、変更はございません。

（注）本資料における業績の見通しは、当社グループが現時点で入手可能な情報による判断、及び仮定に基づいて算定しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の売上高及び利益は当該予想数値と異なる場合があることをご承知おきください。

以上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成17年3月期		対前年度末比較増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
【資産の部】		%		%		%		%
流動資産	7,713	54.7	7,179	54.3	8,221	55.9	508	6.2
1.現金及び預金	1,084		899		2,271		1,186	
2.受取手形及び売掛金	2,914		2,280		4,148		1,233	
3.たな卸資産	1,783		2,456		1,044		739	
4.その他	1,930		1,543		757		1,172	
固定資産	6,386	45.3	6,046	45.7	6,480	44.1	93	1.4
1.有形固定資産	3,792	26.9	3,805	28.8	3,771	25.7	20	0.5
(1)建物及び構築物	1,946		1,952		1,922		23	
(2)土地	1,553		1,553		1,553		-	
(3)その他	292		299		296		3	
2.無形固定資産	858	6.1	666	5.0	954	6.5	96	10.1
3.投資その他の資産	1,736	12.3	1,573	11.9	1,753	11.9	17	1.0
(1)投資有価証券	81		252		102		21	
(2)敷金及び保証金	439		234		447		8	
(3)繰延税金資産	1,187		1,020		1,176		11	
(4)その他	28		66		27		0	
資産合計	14,100	100.0	13,225	100.0	14,702	100.0	602	4.1
【負債の部】								
流動負債	2,938	20.8	3,027	22.9	3,312	22.5	373	11.3
1.買掛金	1,063		1,074		1,306		243	
2.未払費用	983		997		640		343	
3.その他	891		955		1,364		473	
固定負債	2,688	19.1	2,327	17.6	2,661	18.1	27	1.0
1.退職給付引当金	2,662		2,267		2,615		47	
2.その他	26		60		46		20	
負債合計	5,627	39.9	5,355	40.5	5,973	40.6	346	5.8
【資本の部】								
資本金	1,531	10.9	1,531	11.6	1,531	10.4	-	-
資本剰余金	1,413	10.0	1,413	10.7	1,413	9.6	-	-
利益剰余金	5,526	39.2	4,927	37.3	5,786	39.4	259	4.5
その他有価証券評価差額金	6	0.0	6	0.0	6	0.0	0	9.6
為替換算調整勘定	6	0.0	7	0.1	8	0.0	2	28.7
資本合計	8,472	60.1	7,870	59.5	8,728	59.4	256	2.9
負債資本合計	14,100	100.0	13,225	100.0	14,702	100.0	602	4.1

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別		当四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		対前年同四半期比 較増減		(参考) 平成17年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比		
		%		%		%		%		
売上高	4,345	100.0	4,361	100.0	16	0.4	24,016	100.0		
売上原価	3,908	90.0	4,124	94.6	215	5.2	20,351	84.7		
売上総利益	436	10.0	236	5.4	199	84.2	3,664	15.3		
販売費及び一般管理費	587	13.5	543	12.5	44	8.2	2,266	9.5		
営業利益	151	3.5	306	7.0	155	-	1,398	5.8		
営業外収益	6	0.2	7	0.2	0	8.2	37	0.2		
営業外費用	13	0.3	16	0.4	2	15.3	44	0.2		
経常利益	158	3.6	315	7.2	156	-	1,392	5.8		
特別利益	0	0.0	-	-	0	-	52	0.2		
特別損失	6	0.2	51	1.2	44	87.2	370	1.5		
税金等調整前四半期純損失 又は税金等調整前当期純利益	164	3.8	366	8.4	202	-	1,073	4.5		
法人税、住民税及び事業税	1	0.0	1	0.0	0	11.6	635	2.7		
法人税等調整額	56	1.3	137	3.2	81	59.1	189	0.8		
四半期純損失又は当期純利益	109	2.5	230	5.3	121	-	627	2.6		